# 世界経済インデックスファンド

追加型投信／内外／資産複合

## 交付運用報告書

第16期(決算日　2025年1月20日)
(作成対象期間　2024年1月23日～2025年1月20日)

| 当期末 | |
|---|---|
| 基準価額 | 38,512円 |
| 純資産総額 | 373,154百万円 |
| 騰落率 | 13.1% |
| 分配金合計 | 0円 |

(注1)以下本書において、基準価額及び分配金は1万口当たりで表記しています。
(注2)騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

**■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせお取引のある販売会社へお問い合わせください。**
**■当運用報告書についてのお問い合わせ**
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

SMTAM投信関連情報サービス
お客様が指定されたファンドに関する情報(基準価額、レポート)や投資に関するコラム等をLINEでお知らせします。
※LINEご利用設定は、お客様のご判断でお願いします。
※サービスのご利用にあたっては、あらかじめ「SMTAM投信関連情報サービス利用規約」をご確認ください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドは、このたび、上記の決算を行いました。
当ファンドは、国内、先進国および新興国の公社債および株式等に実質的に分散投資(原則として株式50%、債券50%)することでリスクの低減をはかりながら、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。ここに期間中の運用状況についてご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

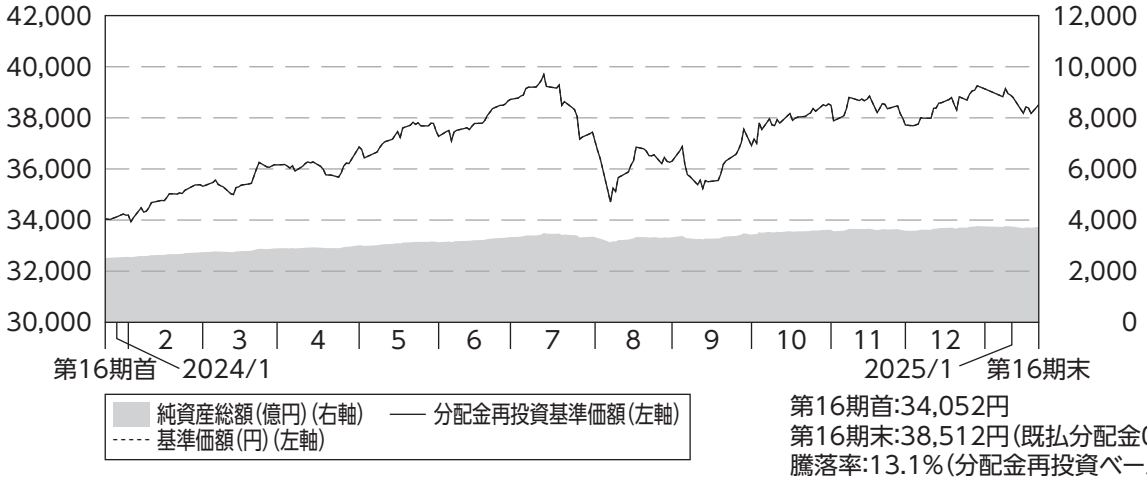
**三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社**
〒105-0011　東京都港区芝公園一丁目1番1号
ホームページ　https://www.smtam.jp/

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。上記ホームページにアクセスし、「ファンド検索」等から、当ファンドのページを表示させることにより、運用報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

<140844>

## 運用経過の説明

### 1 基準価額等の推移




第16期首:34,052円
第16期末:38,512円(既払分配金0円)
騰落率:13.1%(分配金再投資ベース)

(注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
(注3)分配金再投資基準価額は、2024年1月22日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 2 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。
当期の前半は、生成AI(人工知能)関連など米国大型ハイテク株の堅調な業績見通しを材料に、基準価額は上昇しました。後半は、国内株式が歴史的な下落幅を記録する局面があったものの、その後は、米国の堅調な経済環境や米次期政権に対する期待の高まりが支えとなり、緩やかな上昇基調が続きました。

| 組入ファンド | 投資資産 | 基本組入比率 | 当作成対象期間末組入比率 | 騰落率 |
|---|---|---|---|---|
| 国内債券インデックス マザーファンド | 国内債券 | 5.0% | 3.4% | △3.2% |
| 国内株式インデックス マザーファンド | 国内株式 | 5.0% | 5.3% | 9.0% |
| 外国債券インデックス マザーファンド | 先進国債券 | 27.5% | 26.2% | 5.4% |
| 外国株式インデックス マザーファンド | 先進国株式 | 27.5% | 29.4% | 28.4% |
| 新興国債券インデックス マザーファンド | 新興国債券 | 17.5% | 17.1% | 4.5% |
| 新興国株式インデックス マザーファンド | 新興国株式 | 17.5% | 17.6% | 18.9% |

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## 3 1万口当たりの費用明細

| 項目 | 当期 (2024年1月23日~2025年1月20日) | | 項目の概要 |
|---|---|---|---|
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 202円 | 0.547% | (a)信託報酬=〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率<br>期中の平均基準価額は37,012円です。<br>信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 |
| (投信会社) | (81) | (0.219) | 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 |
| (販売会社) | (101) | (0.273) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受託会社) | (20) | (0.055) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 1 | 0.004 | (b)売買委託手数料=〔期中の売買委託手数料〕/〔期中の平均受益権口数〕×10,000 |
| (株式) | (1) | (0.003) | |
| (新株予約権証券) | (−) | (−) | 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (オプション証券等) | (−) | (−) | |
| (新株予約権付社債(転換社債)) | (−) | (−) | |
| (投資信託証券) | (0) | (0.000) | |
| (商品) | (−) | (−) | |
| (先物・オプション) | (0) | (0.001) | |
| (c) 有価証券取引税 | 1 | 0.003 | (c)有価証券取引税=〔期中の有価証券取引税〕/〔期中の平均受益権口数〕×10,000 |
| (株式) | (1) | (0.003) | |
| (新株予約権証券) | (−) | (−) | 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (オプション証券等) | (−) | (−) | |
| (新株予約権付社債(転換社債)) | (−) | (−) | |
| (公社債) | (−) | (−) | |
| (投資信託証券) | (0) | (0.000) | |
| (d) その他費用 | 26 | 0.069 | (d)その他費用=〔期中のその他費用〕/〔期中の平均受益権口数〕×10,000 |
| (保管費用) | (25) | (0.067) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監査費用) | (0) | (0.001) | 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (その他) | (1) | (0.002) | その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合計 | 230 | 0.623 | |

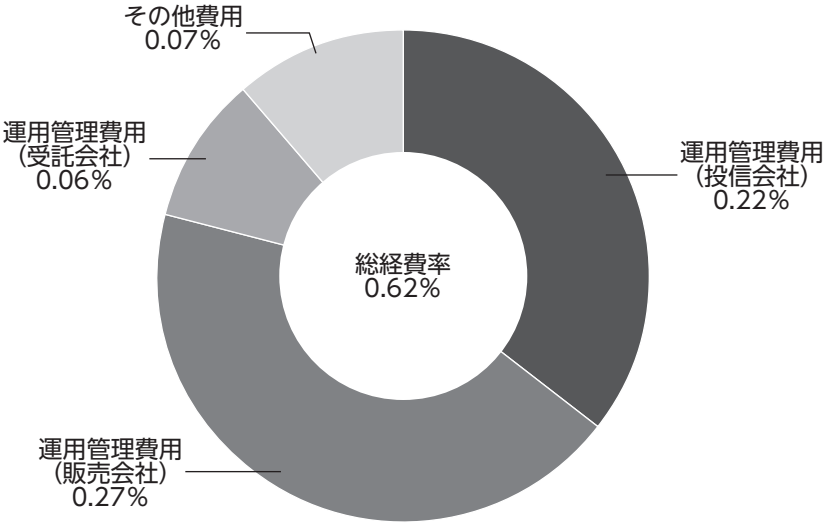
(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注2)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 運用経過の説明

**<参考情報>**

**総経費率**

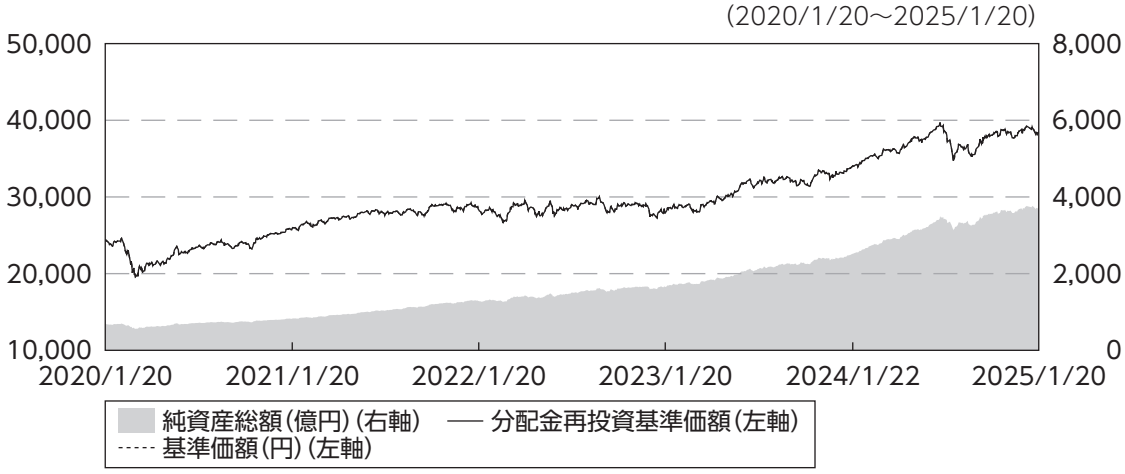
当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.62%です。




（注1）各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注3）各比率は、年率換算した値です。
（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 運用経過の説明

### 4 最近5年間の基準価額等の推移




(注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとして計算しております。
(注2)分配金再投資基準価額は、2020年1月20日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

| | 2020年1月20日決算日 | 2021年1月20日決算日 | 2022年1月20日決算日 | 2023年1月20日決算日 | 2024年1月22日決算日 | 2025年1月20日決算日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 基準価額 (円) | 24,407 | 25,904 | 28,327 | 27,925 | 34,052 | 38,512 |
| 期間分配金合計(税引前) (円) | － | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 分配金再投資基準価額騰落率 (%) | － | 6.1 | 9.4 | △1.4 | 21.9 | 13.1 |
| 純資産総額 (百万円) | 68,600 | 82,775 | 128,500 | 165,121 | 251,977 | 373,154 |

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 運用経過の説明

### 5 投資環境

#### 国内債券市場

国内債券は下落しました。
当期前半は、米長期国債利回りの上昇が国内にも波及したほか、4月の日銀金融政策決定会合の内容や定例の国債買い入れオペの減額を受けて、日銀が追加の金融政策正常化に前向きとの見方が強まり、利回りは上昇しました（価格は下落）。後半は、米国で将来のインフレ再燃や財政悪化への警戒感が広まったことを受けて米長期金利が上昇した影響に加えて、期末にかけては日銀による利上げ期待が高まったことから、利回りは一段と上昇しました。

#### 国内株式市場

国内株式は上昇しました。
当期前半は、日銀の緩和継続姿勢や米ハイテク株の堅調な株価推移を背景に上昇基調を維持しました。8月前半には米雇用統計の悪化を受けて円高・米ドル安が進み、歴史的な大幅調整が発生しましたが、その後は、国内選挙結果を受けた経済政策への期待や円安・米ドル高の進行を材料に、緩やかな回復基調が続きました。

#### 先進国債券市場

先進国債券は上昇しました。
当期前半は、雇用・消費の底堅さを示す堅調な米経済指標の発表が影響して利回りが上昇しましたが、4月から9月にかけては欧米などで早期利下げ観測が高まったことを受けて利回りは低下しました。その後は、底堅い経済指標やトランプ次期米大統領の政策によるインフレ再燃と財政悪化への懸念が利回り上昇に繋がりました。

#### 先進国株式市場

先進国株式は上昇しました。
当期前半は、FRB（米連邦準備理事会）議長発言やインフレ関連指標の伸び鈍化を受けて利下げ時期後ずれへの懸念が後退するなか、好決算を発表したエヌビディアなど生成AI（人工知能）関連の半導体株や、大型ハイテク株が大幅高となり、上昇しました。その後は、米大統領選挙でトランプ氏が勝利し議会選挙でも共和党が上下院で優勢となったことから、大規模減税の継続や法人税減税、規制緩和などによる景気浮揚への期待が高まり、上昇基調を維持しました。

#### 新興国債券市場

新興国債券は上昇しました。
当期前半は、米国の利下げ期待が後退し、新興国における利下げの先送りや政策金利の高止まりが意識されたことなどから新興国債利回りは上昇しました。その後は投資家のリスク心理の改善に加え、南アフリカやメキシコの利下げ実施が利回り低下に寄与しましたが、10月以降は先進国の国債利回りが上昇した影響を受けて、新興国債利回りは上昇しました。

#### 新興国株式市場

新興国株式は上昇しました。
当期初には、中国のサービス業PMI（購買担当者指数）が市場予想を上回ったことや、中国本土の政府系ファンドによるETFの買い増し報道などを受けて上昇しました。後半は、中国人民銀行が大規模金融緩和策を発表したことや、財政政策期待が高まったことが好材料となった一方で、米大統領選挙におけるトランプ氏の勝利を受けて次期政権下での米中関係の悪化が懸念されたことが重石となり、まちまちの展開となりました。

## 運用経過の説明

### 6 当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

国内、先進国および新興国の株式・公社債へ分散投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。各資産への配分は、概ね基本組入比率を維持する運用を行いました。

・国内債券インデックス マザーファンド

ベンチマークであるNOMURA-BPI総合に連動する投資成果を目標として、ベンチマークに合わせてデュレーション、債券種別や残存期間を調整しました。また、資金の流出入等に対応するため債券先物取引を利用し、先物を含む国内債券の組入比率は期を通じて高位を維持しました。

・国内株式インデックス マザーファンド

ベンチマークであるTOPIX(東証株価指数)(配当込み)に連動する投資成果を目標として、現物株式については、TOPIX構成銘柄の中から信用リスクが極めて高いと判断される銘柄を除外した上で、ベンチマークの個別銘柄構成比率に合わせたポートフォリオを組成して運用を行いました。また、設定や解約による資金の流出入等に対応するため株価指数先物取引を利用し、先物を含む国内株式の組入比率は期を通じて高位を維持しました。

・外国債券インデックス マザーファンド

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)に連動する投資成果を目標として、ベンチマークの通貨構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させた運用を行いました。また、資金の流出入等に対応するため債券先物取引を利用し、先物を含む外国債券の組入比率は期を通じて高位を維持しました。

・外国株式インデックス マザーファンド

ベンチマークであるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)に連動する投資成果を目標として、ベンチマークの個別銘柄構成比率に合わせたポートフォリオを組成して運用を行いました。また、資金の流出入等に対応するため株価指数先物取引を利用し、先物を含む外国株式の組入比率は期を通じて高位を維持しました。

・新興国債券インデックス マザーファンド

ベンチマークであるJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円換算ベース)に連動する投資成果を目標として、ベンチマークの通貨構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させた運用を行いました。

・新興国株式インデックス マザーファンド

ベンチマークであるMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算ベース)に連動する投資成果を目標として、ベンチマークの個別銘柄構成比率に合わせたポートフォリオを組成して運用を行い、また、資金の流出入等に対応するため株価指数先物取引を利用し、先物を含む新興国株式の組入比率は期を通じて高位を維持しました。

## 運用経過の説明

### 7 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

### 8 分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきました。
なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

（1万口当たり・税引前）

| 項目 | | 第16期 |
|---|---|---|
| | | 2024年1月23日~2025年1月20日 |
| 当期分配金 | （円） | － |
| （対基準価額比率） | （%） | （－） |
| 当期の収益 | （円） | － |
| 当期の収益以外 | （円） | － |
| 翌期繰越分配対象額 | （円） | 28,512 |

（注1）「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注3）－印は該当がないことを示します。

## 今後の運用方針

○当ファンド

主として、下記のマザーファンド受益証券への投資を通じて、国内、先進国および新興国の公社債および株式（DR（預託証券）を含みます。）に実質的に分散投資することでリスクの低減をはかりながら、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本とします。株式（DR（預託証券）を含みます。）と債券の基本資産配分比率は、原則として株式50%、債券50%とします。

・国内債券インデックス マザーファンド

NOMURA-BPI総合をベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

・国内株式インデックス マザーファンド

原則としてわが国の金融商品取引所等に上場している株式に分散投資を行い、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

・外国債券インデックス マザーファンド

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）をベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

・外国株式インデックス マザーファンド

原則としてMSCIコクサイ・インデックスを構成している国の株式に分散投資を行い、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

・新興国債券インデックス マザーファンド

主として、新興国の現地通貨建て債券に投資し、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行います。

・新興国株式インデックス マザーファンド

主として、取引所に上場されている新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行います。

## お知らせ

品貸料の一部を信託報酬として収受可能とするため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

（変更日:2024年4月23日）

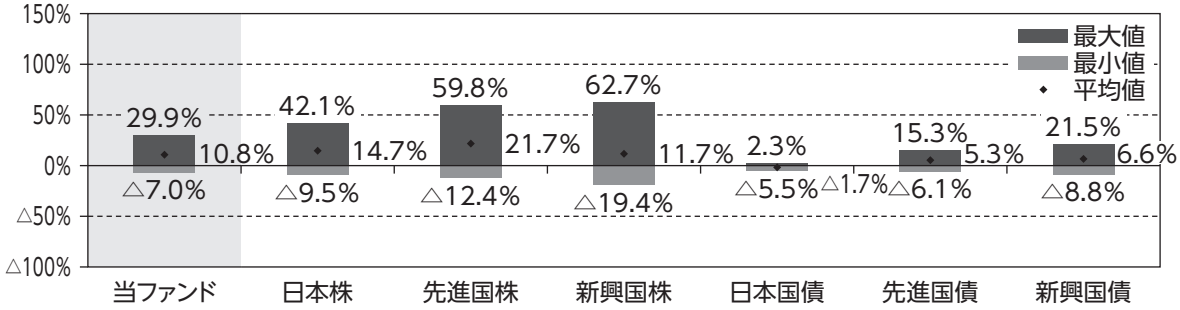
組入れマザーファンドにおいて有価証券の貸付の指図（レンディング取引）を行った場合、実質的に収益として計上される品貸料の一部を信託報酬として委託会社及び受託会社が収受させていただきます。

## 当ファンドの概要

| | | |
|---|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／資産複合 | |
| 信託期間 | 信託期間は2009年1月16日から無期限です。 | |
| 運用方針 | 主として、下記のマザーファンド受益証券への投資を通じて、国内、先進国および新興国の公社債および株式（DR（預託証券）を含みます。）に実質的に分散投資することでリスクの低減をはかりながら、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本とします。 | |
| 主要投資対象 | 世界経済インデックスファンド | 下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 |
| | 国内債券インデックス マザーファンド | わが国の公社債を主要投資対象とします。 |
| | 国内株式インデックス マザーファンド | わが国の取引所に上場している株式を主要投資対象とします。 |
| | 外国債券インデックス マザーファンド | 日本を除く世界の主要国の公社債を主要投資対象とします。 |
| | 外国株式インデックス マザーファンド | 原則として、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）を構成している国の株式を主要投資対象とします。 |
| | 新興国債券インデックス マザーファンド | 新興国の債券を主要投資対象とします。 |
| | 新興国株式インデックス マザーファンド | 取引所に上場されている新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。 |
| 運用方法 | 世界経済インデックスファンド | 主として、下記のマザーファンド受益証券への投資を通じて、国内、先進国および新興国の公社債および株式（DR（預託証券）を含みます。）に実質的に分散投資することでリスクの低減をはかりながら、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本とします。株式（DR（預託証券）を含みます。）と債券の基本資産配分比率は、原則として株式50%、債券50%とします。 |
| | 国内債券インデックス マザーファンド | NOMURA-BPI総合をベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。 |
| | 国内株式インデックス マザーファンド | 原則としてわが国の金融商品取引所等に上場している株式に分散投資を行い、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。 |
| | 外国債券インデックス マザーファンド | FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）をベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。 |
| | 外国株式インデックス マザーファンド | 原則としてMSCIコクサイ・インデックスを構成している国の株式に分散投資を行い、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。 |
| | 新興国債券インデックス マザーファンド | 主として、新興国の現地通貨建て債券に投資し、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行います。 |
| | 新興国株式インデックス マザーファンド | 主として、取引所に上場されている新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行います。 |
| 分配方針 | 年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。<br>分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 | |

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2020/1～2024/12)




(注1)2020年1月～2024年12月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものであり、決算日に対応した数値とは異なります。
(注2)当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
(注3)各資産クラスの指数
日本株・・・・ TOPIX(東証株価指数)(配当込み)※1
先進国株・・・ MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)※2
新興国株・・・ MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)※3
日本国債・・・ NOMURA－BPI国債※4
先進国債・・・ FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)※5
新興国債・・・ JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)※6
海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベース指数を使用しております。
※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※1 TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数の指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。
※2 MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。
※3 MSCIエマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した世界の新興国株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。
※4 NOMURA－BPI国債とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する、国内で発行された公募固定利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。
※5 FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
※6 本指数は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

# 当ファンドのデータ

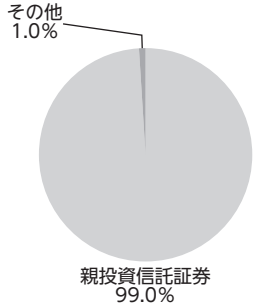
## 1 当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

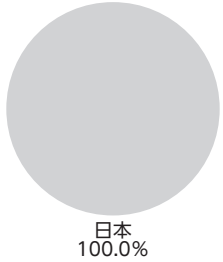
| | 当期末 |
|---|---|
| | 2025年1月20日 |
| 外国株式インデックス マザーファンド | 29.4% |
| 外国債券インデックス マザーファンド | 26.2% |
| 新興国株式インデックス マザーファンド | 17.6% |
| 新興国債券インデックス マザーファンド | 17.1% |
| 国内株式インデックス マザーファンド | 5.3% |
| 国内債券インデックス マザーファンド | 3.4% |
| その他 | 1.0% |
| 組入ファンド数 | 6 |

(注1)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2)詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

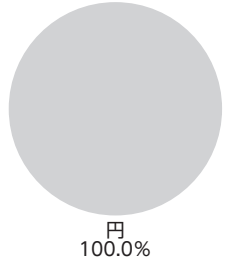
○資産別配分




○国別配分




○通貨別配分




(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

## 2 純資産等

| 項目 | 第16期末 |
|---|---|
| | 2025年1月20日 |
| 純資産総額 | 373,154,174,969円 |
| 受益権総口数 | 96,892,633,146口 |
| 1万口当たり基準価額 | 38,512円 |

※当期間中における追加設定元本額は33,250,737,097円、同解約元本額は10,356,719,669円です。

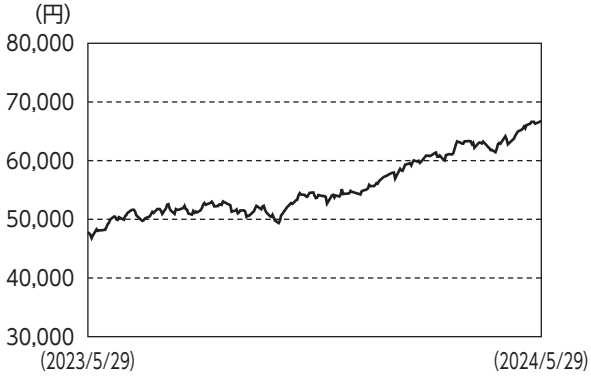
## 当ファンドのデータ

### 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

#### 外国株式インデックス マザーファンド

○基準価額の推移




○1万口当たりの費用明細

(2023年5月30日～2024年5月29日)

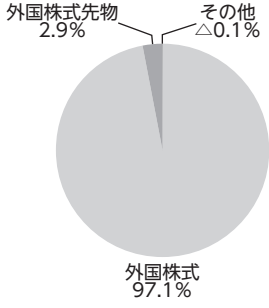
| 項目 | |
|---|---|
| (a) 売買委託手数料 | 2円 |
| (株式) | (1) |
| (投資信託証券) | (0) |
| (先物・オプション) | (0) |
| (b) 有価証券取引税 | 1 |
| (株式) | (1) |
| (投資信託証券) | (0) |
| (c) その他費用 | 15 |
| (保管費用) | (15) |
| (その他) | (0) |
| 合計 | 18 |

○上位10銘柄

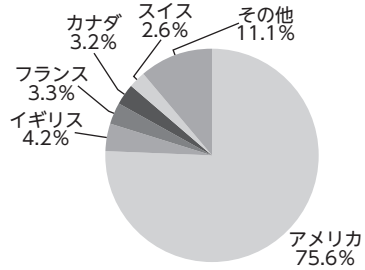
| 順位 | 銘柄名 | 国・地域 | 組入比率 |
|---|---|---|---|
| 1 | MICROSOFT CORP | アメリカ | 4.8% |
| 2 | NVIDIA CORP | アメリカ | 4.4% |
| 3 | APPLE INC | アメリカ | 4.4% |
| 4 | AMAZON.COM | アメリカ | 2.7% |
| 5 | S&P 500 EMIN 2406 | アメリカ | 2.2% |
| 6 | META PLATFORMS INC-CLASS A | アメリカ | 1.7% |
| 7 | ALPHABET INC-CL A | アメリカ | 1.6% |
| 8 | ALPHABET INC-CL C | アメリカ | 1.4% |
| 9 | ELI LILLY & CO | アメリカ | 1.0% |
| 10 | BROADCOM INC | アメリカ | 1.0% |
| 組入銘柄数 | | 1,257 | |

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

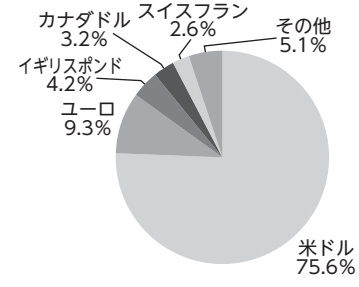
○資産別配分




○国別配分




○通貨別配分




(注1)上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年5月29日現在のものです。
(注2)1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
(注3)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。
(注4)国別配分においては、上記の他、オフバランスで外国株式先物を想定元本ベースで純資産総額に対して2.9%買建てております。

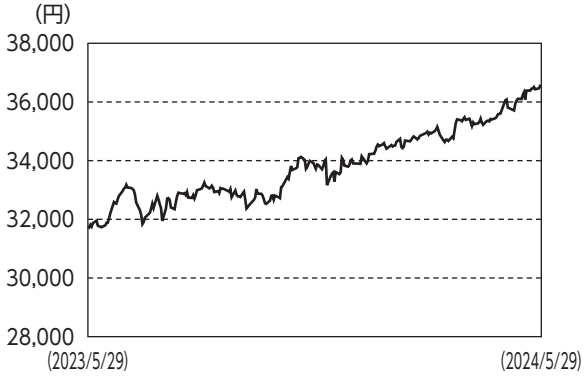
## 当ファンドのデータ

### 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

#### 外国債券インデックス マザーファンド

○基準価額の推移




○1万口当たりの費用明細

（2023年5月30日～2024年5月29日）

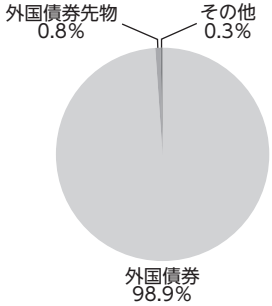
| 項目 | |
|---|---|
| (a) 売買委託手数料<br>(先物・オプション) | 0円<br>(0) |
| (b) その他費用<br>(保管費用)<br>(その他) | 11<br>(11)<br>(0) |
| 合計 | 11 |

○上位10銘柄

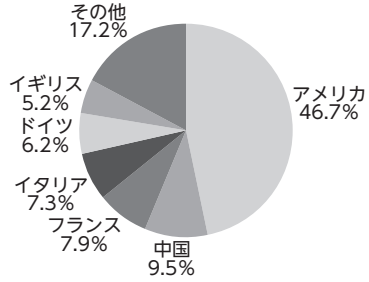
| 順位 | 銘柄名 | 国・地域 | 組入比率 |
|---|---|---|---|
| 1 | T 1.5% 08/15/26 | アメリカ | 0.7% |
| 2 | T 4.375% 08/31/28 | アメリカ | 0.6% |
| 3 | T 4.125% 11/15/32 | アメリカ | 0.6% |
| 4 | T 3.375% 05/15/33 | アメリカ | 0.6% |
| 5 | T 2.75% 08/15/32 | アメリカ | 0.5% |
| 6 | T 3% 07/15/25 | アメリカ | 0.5% |
| 7 | T 2.375% 05/15/27 | アメリカ | 0.5% |
| 8 | T 3.5% 02/15/33 | アメリカ | 0.5% |
| 9 | T 1.125% 08/31/28 | アメリカ | 0.5% |
| 10 | T 1.625% 05/15/26 | アメリカ | 0.5% |
| 組入銘柄数 | | 891 | |

（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

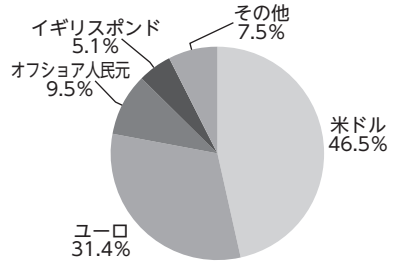
○資産別配分




○国別配分




○通貨別配分



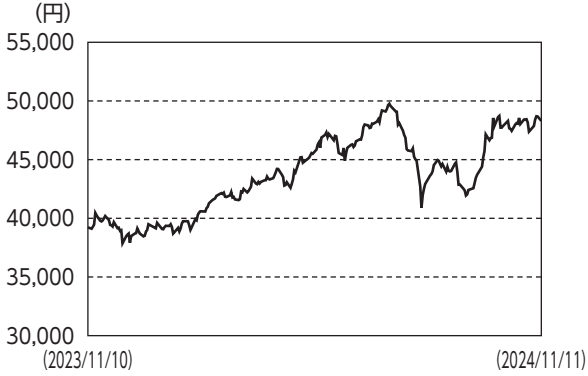

（注1）上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年5月29日現在のものです。
（注2）1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
（注3）資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。
（注4）国別配分においては、上記の他、オフバランスで外国債券先物を想定元本ベースで純資産総額に対して0.8%買建てております。

## 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

### 新興国株式インデックス マザーファンド

○基準価額の推移




○1万口当たりの費用明細

(2023年11月11日～2024年11月11日)

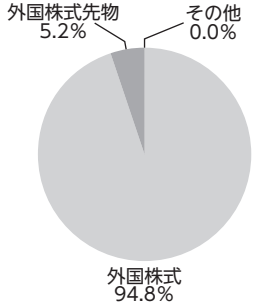
| 項目 | |
|---|---|
| (a) 売買委託手数料 | 7円 |
| (株式) | (5) |
| (投資信託証券) | (0) |
| (先物・オプション) | (2) |
| (b) 有価証券取引税 | 5 |
| (株式) | (5) |
| (投資信託証券) | (0) |
| (c) その他費用 | 74 |
| (保管費用) | (74) |
| (その他) | (0) |
| 合計 | 86 |

○上位10銘柄

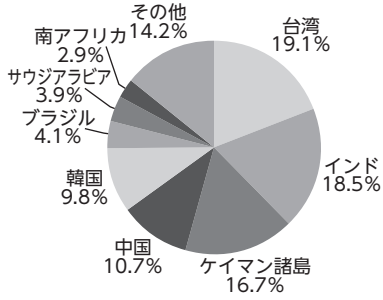
| 順位 | 銘柄名 | 国・地域 | 組入比率 |
|---|---|---|---|
| 1 | TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC | 台湾 | 9.9% |
| 2 | MSCI EMERG M 2412 | － | 5.2% |
| 3 | TENCENT HOLDINGS LTD | ケイマン諸島 | 4.2% |
| 4 | SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD | 韓国 | 2.3% |
| 5 | ALIBABA GROUP HOLDING LTD | ケイマン諸島 | 2.2% |
| 6 | MEITUAN-CLASS B | ケイマン諸島 | 1.5% |
| 7 | RELIANCE INDUSTRIES LTD | インド | 1.1% |
| 8 | HDFC BANK LTD | インド | 1.0% |
| 9 | HON HAI PRECISION INDUSTRY | 台湾 | 1.0% |
| 10 | PDD HOLDINGS INC-ADR | ケイマン諸島 | 1.0% |
| 組入銘柄数 | | 1,139 | |

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

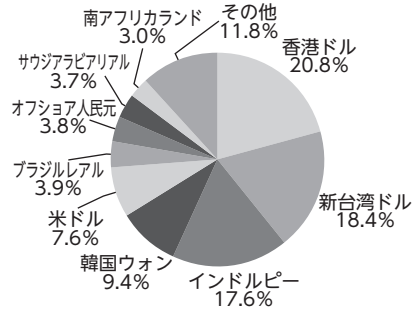
○資産別配分




○国別配分




○通貨別配分



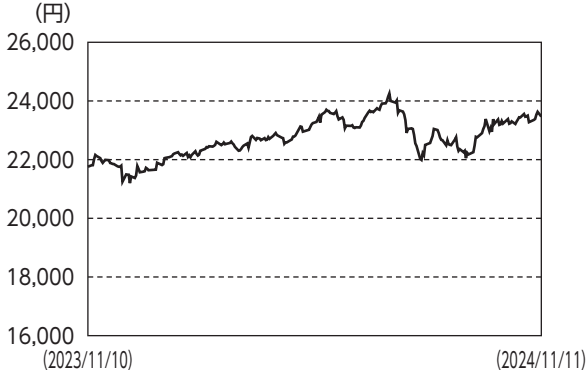

(注1)上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年11月11日現在のものです。
(注2)1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
(注3)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。
(注4)国別配分においては、上記の他、オフバランスで外国株式先物を想定元本ベースで純資産総額に対して5.2%買建てております。

## 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

### 新興国債券インデックス マザーファンド

○基準価額の推移




○1万口当たりの費用明細

(2023年11月11日～2024年11月11日)

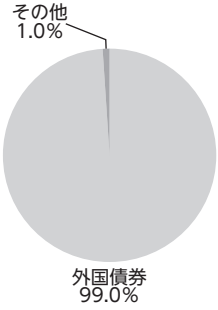
| 項目 | |
|---|---|
| (a) その他費用 | 30円 |
| (保管費用) | (27) |
| (その他) | (2) |
| 合計 | 30 |

○上位10銘柄

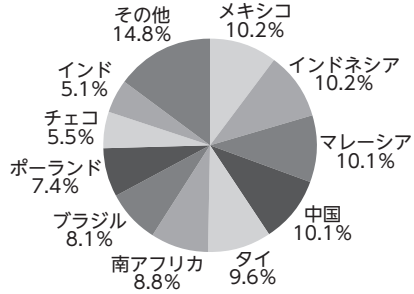
| 順位 | 銘柄名 | 国・地域 | 組入比率 |
|---|---|---|---|
| 1 | BLTN 0% 01/01/26 | ブラジル | 1.2% |
| 2 | SAGB 10.5% 12/21/26 | 南アフリカ | 1.2% |
| 3 | SAGB 8.875% 02/28/35 | 南アフリカ | 1.1% |
| 4 | BLTN 0% 07/01/26 | ブラジル | 1.1% |
| 5 | MGS 4.893% 06/08/38 | マレーシア | 1.1% |
| 6 | BLTN 0% 07/01/25 | ブラジル | 1.1% |
| 7 | MBONO 7% 09/03/26 | メキシコ | 1.0% |
| 8 | SAGB 8% 01/31/30 | 南アフリカ | 1.0% |
| 9 | BNTNF 10% 01/01/27 | ブラジル | 1.0% |
| 10 | MBONO 7.75% 05/29/31 | メキシコ | 0.9% |
| 組入銘柄数 | | 313 | |

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

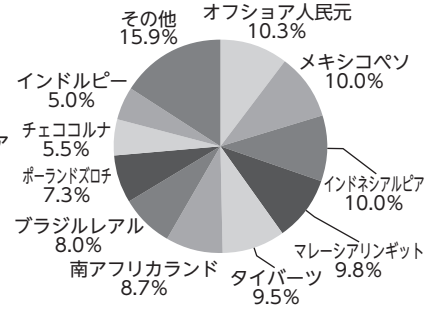
○資産別配分




○国別配分




○通貨別配分




(注1)上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年11月11日現在のものです。
(注2)1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
(注3)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

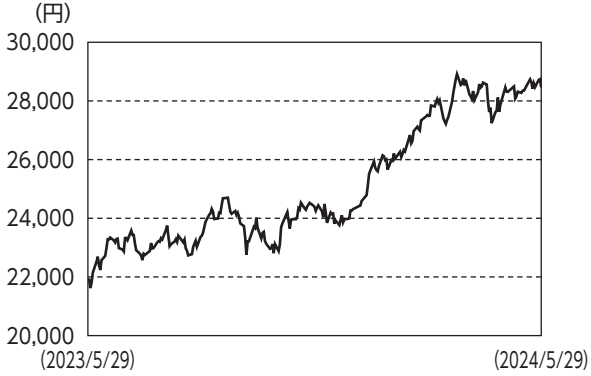
## 当ファンドのデータ

### 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

#### 国内株式インデックス マザーファンド

○基準価額の推移




○1万口当たりの費用明細

(2023年5月30日～2024年5月29日)

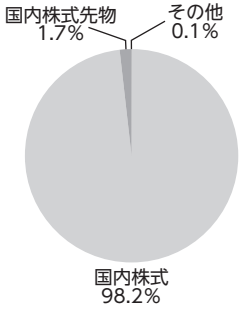
| 項目 | |
|---|---|
| (a) 売買委託手数料 | 0円 |
| (株式) | (0) |
| (先物・オプション) | (0) |
| (b) その他費用 | 0 |
| (その他) | (0) |
| 合計 | 0 |

○上位10銘柄

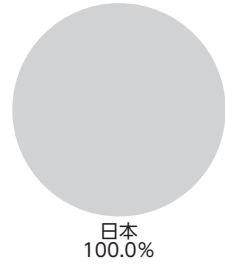
| 順位 | 銘柄名 | 国・地域 | 組入比率 |
|---|---|---|---|
| 1 | トヨタ自動車 | 日本 | 4.7% |
| 2 | 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 日本 | 2.5% |
| 3 | ソニーグループ | 日本 | 2.2% |
| 4 | 日立製作所 | 日本 | 2.0% |
| 5 | 東京エレクトロン | 日本 | 1.9% |
| 6 | 三井住友フィナンシャルグループ | 日本 | 1.8% |
| 7 | キーエンス | 日本 | 1.8% |
| 8 | 東証株価指数先物 2406 | 日本 | 1.7% |
| 9 | 三菱商事 | 日本 | 1.7% |
| 10 | 三井物産 | 日本 | 1.6% |
| 組入銘柄数 | | 2,066 | |

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

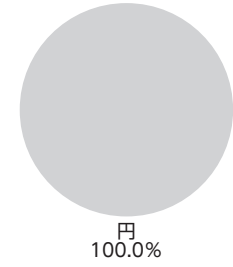
○資産別配分




○国別配分




○通貨別配分




(注1)上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年5月29日現在のものです。
(注2)1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
(注3)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。
(注4)国別配分においては、上記の他、オフバランスで国内株式先物を想定元本ベースで純資産総額に対して1.7%買建てております。